

## ○職員向けアンケート結果 配布数 11 回答数 10 回答率 91% (R2年2月実施)

	チェック項目	はい	いいえ
環境 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・親子通園であるため、長期休み等兄弟姉妹が一緒に来た時のスペースの確保や過ごし方の工夫が今後共課題にしていきます。		
	② 職員の配置数は適切であるか。	5	5
	【工夫している点及び改善目標】 ・曜日により子どもの人数が替わるので、もう少し余裕をもって関わられるよう努めます。 ・基準は満たしていますが、支援内容を充実させていくためには人材確保が必要です。		
	③ 生活空間は、本人に分かりやすい構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮がなされているか。	10	0
業務 改善	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達に合わせた空間となっているか。	10	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・支援前後の清掃は徹底しています。余計な刺激のない支援に好ましい環境づくりに努めています。		
	⑤ 業務改善を進めるためのPCDA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	2
	⑥ 保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施すると共に、保護者等の意見を把握し業務改善に繋げているか。	9	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・事業所評価を保護者に対して行っています。(⑦も同様)		
適切 な 支	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うと共に、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所会報やHP等で公開しているか。	9	0
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	2
	【工夫している点及び改善目標】 ・評議員会より意見をいただく等、評価をいただき業務改善に努めています。		
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・地域連携日で内部研修会を行っています。 ・週1回、支援に関する情報提供を行い自己研修の資料としています。		
適切 な 支	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・立案評価の時間が取りにくい現状があるので、効率的な進め方を今後も検討していきます		

援 の 提 供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	0
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・「発達支援」「家族支援」「地域連携」を支援の3本柱として、児童発達支援の役割を常に意識し取り組めるよう、職員間で共通理解を図っています。			
	⑬	児童発達支援計画にそった支援が行われているか。	10	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・日々、個別支援計画を確認、意識しながら取り組んでいます。			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・原則、週毎にクラス職員で立案しています。			
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	10	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・同じような内容の課題や設定も、小さな工夫をしながら、バリエーションを増やしています。内容の変更や細かい部分の意図が保護者の方々に分かりやすく伝わるよう、今後も務めます。			
		⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか。	9
⑰		支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	10	0
⑱		支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか。	10	0
⑲		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0
⑳		定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。	10	0
関 係 機 関 や 保 護 者	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	10	0
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援が行われているか。	10	0
	㉓	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校幼稚部等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0
	㉔	移行支援として、小学校や特別支援学校小学部との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0

との連携	②⑤	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	8	0
	②⑥	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機関があるか	5	4
	【工夫している点及び改善目標】 ・幼稚園保育所と併用していない子の交流の機会が直接的には作れていません。プレ幼稚園や園庭開放への参加を促す等の対応を、保護者のご希望も伺いながら、今後進めていきます。			
	②⑦	自立支援協議会こども部会や地域の子ども・子育て支援会議等へ積極的に参加しているか。	8	1
	【工夫している点及び改善目標】 ・こども部会に参加し、部会長をあんず職員が務めています。部会で、支援が必要な未就学の子ども達の現状と課題、より議論されるよう努めていきます。			
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0
保護者への説明責任等	【工夫している点及び改善目標】 ・親子通園の利点を活かし、保護者と話し合い、併用先とも連携して共通理解を図っています。			
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対しての家族支援プログラム（ペアトレ等）の支援を行っているか。	6	2
	③⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0
	③⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10	0
	③⑫	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか。	10	0
	③⑬	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	3	5
	【工夫している点及び改善目標】 ・父母会、保護者会はないが、保護者同士のつながりが豊かになるようにバックアップしていますが、より充実するよう努めていきます。			
	③⑭	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知して相談や申し入れがあった場合に迅速且つ適切に対処しているか。	10	0
	③⑮	定期的に会報等を発行し、活動の概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10	0
	【工夫している点及び改善目標】 ・園だより「あんずの木」を毎月発行しています。			
③⑯	個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	10	0	
③⑰	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	10	0	
③⑱	事業所行事に、地域住民を招待する等の地域に関われた事業運営ができているか。	9	1	

	【工夫している点及び改善目標】			
	・さぼねっと祭りのお知らせを近隣に配り、当日も雨の中多くの地域の方々に来ていただいた。			
非常時の対応	③⑨	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知すると共に、発生を想定した訓練が実施されているか。	10	0
	④⑩	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他の必要な訓練を行っているか。	10	0
	④⑪	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子供の状況を確認しているか。	8	0
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか。	6	1
	【工夫している点及び改善目標】			
	・現在重篤なアレルギーの子どもはいませんが、対応していく準備はあります。			
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	9	0
	【工夫している点及び改善目標】			
	・今後も定期的に安全対策を確認しあえるよう研修、訓練に努めます。			
	④⑭	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	1
	④⑮	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し子供や保護者に事前に説明した上で、児童発達支援計画に記載しているか		
	【工夫している点及び改善目標】			
	・現在対象になる子はいません。必要に応じて事業所全体で検討することになっています。			